

公民館月報

K O M I N K A N G E P P O



特集

新任職員の皆さんへ
新発田市・皆木 邦夫

4.5

- 2 トピックス 「県公民館大会開催の概要」
- 3 視点 「名前を呼ばれるということ」 津南町・江村かおる
- 3 ひろば 「わたしたちの公運審活動」 加茂市・外石 榮子
- 6 実践記録シリーズ 「新学習指導要領に対応する研修プログラム」 県立青少年研修センター・辻川 英夫
- 7 サークル交流 「銅板から鋳と鑿で創り出す楽しさ」(燕市) / 「投げて楽しい三本の矢」(上越市)
- 7 素顔拝見 斎藤 雄さん(見附市) / 内田 和則さん(南魚沼市)
- 8 お元気ですか 胎内市・中村 昇三さん
- 8 ネットワーク



「内ノ倉ダム湖畔公園」(新発田市)

表紙解説

「市街地から東南、約25kmに位置する湖畔公園は新緑や紅葉が美しい自然豊かな憩いの広場です。」

「県公民館大会開催の概要」

今年度の県公民館大会は糸魚川市で開催されます。3月30日(金)に第一回の大会実行委員会が糸魚川市市民会館で開催され、開催の概要が次のとおり決まりました。

1 大会主題
「新しい時代に対応する公民館活動の創造」
「新しい時代に対応する公民館活動の創造」
～これからの公民館活動のあり方～

2 趣旨
公民館は、地域住民にとって最も身近な社会教育施設として、教育・文化の向上、人づくり等に大きな役割を果たしてきました。しかしながら、近年では、急速に進む少子高齢化の進行、高度情報化、過疎過密化、人間関係の希薄化等に加え、景気回復の遅れによる就職難など私たちを取り巻く環境は依然として厳しい社会状況にあり、私たちには新しい視点で公民館活動を創造していくことが求められています。このためには、地域の振興や個人の幸福実現に貢献する公民館活動を展開するために関係者の研鑽を深めることがさらに重要です。

「世界ジオパークのまち」糸魚川に集い、県内の公民館関係者をはじめ社会教育・生涯学習の関係者が一堂に会し、日ごろの実践をもとに、これからの公民館活動の在り方や新しい公民館活動の創造について、研究協議を行い、今後の公民館の方向性を確認して一層の充実・発展を図るために本大会を開催します。

3 会場
糸魚川市青海総合文化会館
(きさら青海)
糸魚川市大字青海4657-3
電話 025-5562-2223

4 日時
平成24年7月20日(金)
午前10時開会

5 日程
・開会式 10時
・記念講演 10時30分
・アトラクション 12時45分
・事例発表 13時
・閉会式 15時

6 記念講演
演題 「世界遺産 ジオパーク」(仮題)
講師 糸魚川市学芸員 (予定)

7 アトラクション
「太鼓演奏」(予定)

8 事例発表
発表者は、下越、中越、新潟市で選考中

9 参加費
①資料代 1500円
②昼食代 700円

10 申込み
①市町村ごとにまとめて
②参加費の振込
③参加費の振込
申込み期日までに次の銀行口座に振り込んでください。
新潟県労働金庫糸魚川支店
(普) 5459324
名義 実行委員長
田原 秀夫

③参加取消
7月11日(水)まで
これ以降は返金されない

ので注意。

11 大会事務局
糸魚川市中央公民館
第六三回新潟県公民館大会
実行委員会事務局
〒941-8501
糸魚川市一ノ宮1-2-5
電話 025-552-1511(代表)

E-mail: gakuusyu@city.itoigawanigata.jp



大会会場の「青海」で毎年行われる行事「竹のからかい」

*開催概要を含む詳細な実施計画は5月25日に開催される評議員会で正式に決定し、各市町村に開催要項として配布されます。

「新潟県公民館月報」 毎月15日発行 いつでも申込み受付中

公民館月報 定価1部150円 年間1,800円(いずれも送料含)

申込先 〒950-2004 新潟市西区平島1301 中野プラザ107 県公民館連合会事務局 TEL・FAX025-266-7711

視点

「名前を呼ばれる ということ」

津南町 江村かおる



「今日も子ども達は 小さな手を広げて 光とそよ風と 友達をよんでる♪」

この歌詞は私の好きな「ビューティフル・ネーム」という曲の歌い出しです。皆さんは周りの人に何と呼ばれていますか？名前・愛称・役職名……。名前を呼ばれるということは、呼んでくれる人がいるということ。つまり、人との関わりの中に居るといふ事になります。

たくさんの方の集う公民館では様々なイベント・教室が開かれています。ただ知識を得るためだけではなく、そこへ集まる人との交流を楽しみにしている方がほとんどなのではないでしょうか。その場

で声をかけられる事によって自分の存在を確認し、やがてそこが居場所となっていくのだと思います。

私は呼ばれるなら出来れば下の名前がいいですね。生まれたときからの大切な名前ですから。

『どの子にもひとつの生命(いのち)が光ってる 呼びかけよう名前を すばらしい名前を♪』

子ども達だけではなく、公民館に集まるすべての人が友の名前を呼び、周りの人に呼ばれる存在であって欲しいと思います。

そのときは「笑顔」もつけて…。

H O T N E W S 掲 示 板

平成24年度 理事会、評議員会等の開催

- 日 時 平成24年5月25日(金)
- 正副会長会 10時30分～
 - 理事会 13時～
 - 評議員会 14時10分～
- 会 場 新潟市中央公民館 305講座室
新潟市中央区礎町3ノ町2086
- 内 容
- 1 会務報告、決算報告
 - 2 役員改選
 - 3 活動基本方針、予算
 - 4 県大会糸魚川大会
 - 5 関プロ長野大会
 - 6 関プロ新潟大会(平成25年度)



平成23年度 第3回理事会の様

昨年三月十一日未曾有の東日本大震災が発生、国内はもとより海外からも多くの支援の輪が広がり人と人の絆を重く感じた一年でした。災害時地域の子ども達と大人が常日頃から交流していればお互いに助け合っ て行動できると思います。が、核家族が多い中祖父母との関わりのない家庭が多く、家庭教育や日常生活の習慣等が出来ないことが多いと思います。兄弟姉妹が少なく喧嘩の仕方や相手の思いやり、励まし合い等を自然に覚える機会も少ないため子育ては地域で支えて行くことが必要です。

私たちは加茂市公民館運営審議会委員の中に十年以上前から家庭教育部会をつくり、子育て支援を行っています。春、夏、冬休み中に部会長が中心となり事業計画を作成し公民館と一体となり実施しております。



真夏の昔話の会

お仕事探検隊
真夏の昔話の会
家庭教育サポーター養成講座
キッズスクール

等を取り入れて子ども達の生きる力、やさしさ、思いやり助け合いの精神を学べる機会を与えていけたらと思います。

わたしたちの公運審活動

ひろば

加茂市公民館運営審議会 議長 外石 榮子



皆さんへ

との連携を図りました。

(1) PDSとKJ法

毎年恒例の行事をスケジュール通りにこなしていくことは簡単かと思えます。しかし、それでは事業の充実は期待できません。「生徒の手による体育祭」実現の姿を「教職員は別席に座り、校庭に出ない」とし、3年後に実現いたしました。これはPDSのマネジメントサイクルをKJ法で取り組み、課題の分析と策を講じていった結果です。生徒の達成感は大きく、その後は自信に満ちた素晴らしい学校生活であったと自負しています。(KJ法は「発想法」及び「続発想法」を参照)

(2) 学社連携から学社融合

多様な連携で事業の充実を図ることができるわけですが、その相手の1つとして学校があります。

- 学校行事の「バードウォッチング」を公民館と連携して村民対象に拡大して実施
- 公民館主催事業の「習字教室」(夜間)を、教員が講師となって実施

学社連携とか学社融合はさておき、限られた条件でも工夫することで新しい事業を展開することができます。アンテナを高く、垣根を低くすることで新たなものが生まれます。



子ども交流体験事業

3 川上から川下へ

公民館に限らず、地域住民にとって嬉しいことは職員の笑顔であり、適切な対応です。立場を変えて「住民目線」で発想することで地域の信頼は向上していきます。子ども会活動や町内会活動で行政職員とのかかわりが増えた昨今、ことのほか強く感じます。

(1) もう一步の踏み込み

業務は多忙なことと思えます。そこでおざりな対応で終わったとしたら、信頼の構築は期待できそうにもありません。町内会長事務についての

お願いを、「今まで通り」で済ますのではなく、いろいろ工夫して対応していただいたことがありました。これで信頼度、好感度が大幅に上昇したことは間違いありません。

(2) 「上から目線」は

子ども会の研究大会で「子どもの『活用』という言葉には上から目線を感じる。子どもたちから『活躍』してもらおう意識を」ということを聞いたことがあります。「子ども」を「地域の人財」としたらどうなりますでしょうか。便利なのでつい使ってしまうがちですが、自戒したいことです。

4 「天国言葉」を

齋藤一人さんの著書に「地獄言葉」と「天国言葉」が出てきます。「明るい社会教育、暗い社会教育主事の家」は前者であり、「ついでに、楽しい、ありがとう」は後者です。天国言葉を使うことを覚えたのは社会教育主事時代であり、その後の私を支えてくれた宝物です。

「無駄なことは何もない」と言われますが、現在の私が地域とかかわった暮らしを選択したことや生活に彩りを添えてもらったのも、社会教育との巡り会いからです。そして、公運審委員もまた然りです。「地域住民と顔を合わせる仕事」に出会ったことを願ってもない機会と捉え、活躍されることを願っております。健康に気をつけて頑張ってください。



社教委・公運審委の研修会

新発田市社会教育委員の会・公民館運営審議会 事務局
新発田市中心公民館

〒957-0053 新発田市中心5-8-47

電話 (0254) 22-8516

FAX (0254) 22-1977

E-mail: kominkan@city.shibata.lg.jp

特集



新発田市社会教育委員・
公民館運営審議会委員
皆木 邦夫

新しい職場で1ヶ月以上が経過し、「業界用語」にも慣れてきた頃かと思います。期待以上ですか、それとも戸惑いが続いておりますか。私は公運審委員2年目で、公民館勤務の経験はありません。そこで、社会教育との出会いとそこから得たものといった視点から述べてみることにいたしました。

1 出会いは好機

新採用であれ異動人事であれ、ゼロからの出発であることに変わりはありません。そこを「巡り会った縁の場」として、やりがいのある職場にすることが大切です。

義務教育の教員であった私は、突然生涯学習の最前線に異動になりました(平成5年)。「ケンコウレン」と「ケンコレン」が同じに聞こえ、しかも社会教育にはまったく人脈がありません。そこで、資料と先輩に活路を求め、足下を固めることにしました。

(1) 書物に学ぶ

公民館活動では様々な用語を使わざるを得ませんが、それらを「自分の言葉で説明できる」ようにしておきたいものです。

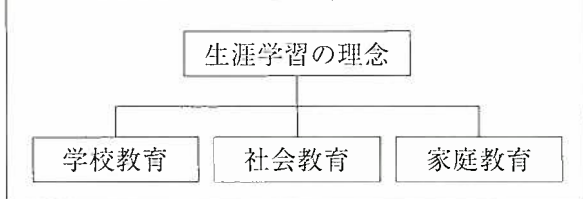
① 必読書の「公民館月報」と「月刊公民館」

諸先輩が異口同音に述べています。そこで私は、平成23年度までの過去数年分の「新任職員ガイド」を整理してみました。生涯学習～社会教育～公民館のかかわりや職員としてのあり方がよくまとめられており、大変参考になりました。これはお薦めであり、公運審委員としても重宝です。

② 「生涯学習時代における社会教育の振興」

「にいがた社会教育・平成22年8月号」における吉川弘先生のレポートです。

生涯学習の理念のもと実際活動が展開される3領域(場)



新任職員の

新教育基本法に伴い、「家庭教育」が社会教育から分離した領域になったことその他を分かりやすく解説しています。

③ 「入門・生涯学習政策」(岡本薫著)

平成6年発行と少し古いのですが、「カラオケも生涯学習か?」と言われた時代に、一連の用語を整理することができました。

④ 言葉の吟味

「○○力」という表現があります。例えば「人間力」というように「力」を付けると何となく分かったように思うのですが、果たして共通理解はあるのか疑問です。同じように、「地域の課題を把握して」という表現に出会いますが、「その課題は何か」を明らかにしておきたいものです。曖昧であったり、枕詞であったりしてはいないでしょうか。

(2) ヒトに学ぶ

「この先輩は」と目をつけた人の仕事の進め方や人脈の構築等について、勝手に参考にし、逐一記録・分析いたしました。やはり「生きた教材」(失礼)が最良です。要するに「研修・研鑽」ということになりますが、新発田市の公運審委員(社会教育委員と兼任)はこのことに意欲的に取り組んでおり、刺激を受けています。大会等への参加に加え、自主的に研修の機会を設けて学び合っています。行政担当者との意見交換の機会にもなり、公民館活動を支援し、ともに社会教育・家庭教育の充実を目指しています。



公民館まつり芸能のつどい

2 昨日より今日、今日より明日

仕事はやりがいのある、面白いものでありたいものです。それは意欲的な取組を具体的にすることによって生まれると考えます。生涯学習で得た宝物を活用することで、学校教育の活性化や地域

実践記録

170

シリーズ

新学習指導要領に対応する研修プログラム

昭和45年に明治100年を記念する事業の一環として開設された当センターは、青少年が豊かな自然環境の中で、仲間との集団生活や研修活動を通し、学校や家庭では得難い体験をするための社会教育施設として、多くの方から親しまれてきた。



親子で野外炊事

新学習指導要領の「特別活動」の「遠足・集団宿泊的行事」に「…一定期間（例えば1週間（5日間）程度）にわたって行うことが望まれる。」とあることから、いわゆる「長期宿泊体験活動」に対応する当センターならではのモデルプランを作成した。

まず、当センターの特徴は次の3点である。

1. 海（越前浜）が近い。
2. 登山（角田山、弥彦山）のプログラムを組むことができる。
3. 人間関係を豊にするグループ・ワークをプログラムの核に据えてある。

特に、間近な海と山を一度に体験できる社会教育施設は、全国的に見ても珍しい。その特徴を踏まえて、自然体験を中心としたモデルプランである。詳細については紙面の都合で割愛するが、当センターのホームページに掲載済みである。

次に、当センターの職員が行う「指導」は、県内他施設にはない長所がある。それは、研修生に対し

県立青少年研修センター 副参事 辻川 英夫
て職員が直接指導を担当することが可能である。例えば、日帰りなら、2つの活動を、1泊2日なら3つの活動を、2泊3日なら5つの活動を、職員が指導を引き受ける。これは、火を扱う活動や所外に出て安全面で注意が必要な活動について、状況を熟知している職員が対応し、安全に活動できるように配慮したものである。また同時に、引率者の負担軽減にもつながっている。宿泊体験が長期であればあるほど、この制度を活用することで、学校現場の負担軽減につながることになる。この負担軽減については、中央教育審議会答申の中に、体験活動を長期にわたって行う際の国や教育委員会が果たさなければならない役割として明記されたものでもある。



キャンプファイヤー

平成24年度も100校以上の小・中・高等学校から既に予約を頂いている。研修の目的が達成できるよう、職員一丸となって支援体制を組んでおりますので、より多くの団体の利用をお待ちしています。

問い合わせ

県立青少年研修センター

〒953-0012

新潟市西蒲区越前浜5597-1

電話 0256-77-2111(代)



このクラブの特徴は彫金・募集
 このクラブの特徴は彫金・募集中

顧問は講座の田公先生(たきみ)にお願ひし、中央公民館の一室を借りて月二回集まり、作品創りを楽しんで居ります。メンバーは彫金暦七年(式拾数年)のベテランまで居り、発足当時は十八名でしたが現在十六名(内三名体調を崩し休会中)年々出席者が減ってチョット寂しくなってきました。：会員募集中

銅板から錐(つば)と塹(かき)で創(つくり)出す楽し(たの)しみ
 燕市 彫金クラブ

当クラブは平成十九年四月、燕市の彫金講座で三年以上の受講生が集まり更なる研鑽と《燕市展や各種展示会》作品の創作活動のため、発足しました。

始まりは平成22年にオープンした直江津学びの交流館で開催された「冬期お茶の間講座」で、興味のあったダーツを初めて体験してみました。集中力で矢を投げて標的をねらう静かなスポーツという

投げて楽しむ三本の矢
 お茶の間ダーツ愛好会



鍛金に《田公カラー》(銅板が産む様々な発色・腐蝕色)を施した作品です。各々、自分のペースで和氣藹々の雰囲気切磋琢磨しております。

燕市・彫金クラブ
 代表 鈴木 重行 記



上越市・お茶の間ダーツ愛好会
 正田 康子 記

印象でしたが、続けてやりたいう人でサークルを作り、丁度一年経過したところ。気軽に行けるダーツですが奥行きが深く高得点を出せば達成感が得られハマリます。練習のゲームでは、得点の計算力や精神力が付き、勝敗は運だのみで盛り上がる楽しいひとときとなっています。

皆でライセンス取得という目標も持っていますが、年齢、性別を問わず生涯楽しめるダーツに興味のある方を随時募集しています。

この4月から中央公民館に勤務している内田和則さん(愛称.うっちー)を紹介します。異動してきたばかりとは思えない馴染みっぷりで施設管理や図書館関係から窓口まで幅広くお仕事をこなしています。さすが、「半袖スーパーマン」です。社会教育課だけではなく、様々な部署から頼りにされていて引張りだこ状態です。ちなみに、トレードマークは半袖。一年中、半袖で桜の気配もない4月初めから半袖で勤務しています。趣味はマラソン。事務室内で



南魚沼市社会教育課(中央公民館)
 主任 内田 和則さん

もスニーカーを履いていて、体を鍛えるのが好きな模様。一説では、美味しいお酒の為に走っているとかないとか…。これから、公民館は事業が盛りだくさんであり、頼りにしていますよ!内田さん。
 (南魚沼市社会教育課(中央公民館) 主事 山崎麻衣 記)

公民館期待のニューフェイス☆斎藤雄さんを紹介します。

平成22年度に新採用職員として健康福祉課に配属され、3年目の今年、中央公民館へ異動してきました。

今までとまったく違う業務内容に初めは戸惑っていたものの、持ち前の明るさと若さを武器に、すでに頼れる存在に!?

お母様方からも「息子より



見附市中央公民館
 主事補 斎藤 雄さん

若いのに気が利くし、すぐに対応してくれる!」と太鼓判が押される斎藤さん。

みんなの期待を背に受け、今日もフットワーク軽く業務に励んでいます。今後の活躍にご期待ください!!

(見附市新潟公民館 関 容子 記)

素顔拝見

Net work

県立生涯学習推進センターの事業

県立生涯学習推進センター（新潟市中央区）では県民の学習支援のために様々な事業を行っています。また、市町村公民館の職員研修にも対応できる事業がたくさんあります。下記の事業内容を研修等の参考にしてください。

- 1 生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」
ネットで簡単に検索できます。
- 2 学習相談、家庭教育・子育て相談
電話、FAX、メール、直接来所で専門の相談員がいます。
- 3 生涯学習指導者研修会
生涯学習推進職員研修会 4研修会があります。
生涯学習実践研修会 7研修会があります。
- 4 その他
「いきいき県民カレッジ」など多彩な事業があります。

問い合わせ 県立生涯学習推進センター
電話 025-284-6110

お元気ですか

中村 昇三 (胎内市)



退職して12年、身体が不自由な80歳の母親の側で親孝行を理由に早期退職。傍らパソコンを習い、ヘルパーの資格を習得、4年目に病に勝てなかった母を見送り、第2の人生を求めてハローワーク通い。

新聞の片隅にあった記事「肩書は無用の長物」、「昔取ったきねづかには過信するな」、「地域活動には積極的に参加、人若づくりを凶るべし」に感銘し、役人根性を捨てるよう心がけ良き後輩に恵まれ今日に至る。昨年「放課後子ども教室」の仕事を手伝いながら子どもたちと楽しく接しています。また、地域で育った恩返しにと集落の仕事にも関わっています。振り返る人生はもう少し後回しにして、健康で趣味を持ちながらフレキシブルに生きたいと思っています。

information

全国公民連合会の各種表彰推薦要項が届きました。

- 1 優良職員表彰
公民館職員として功績顕著な者
- 2 永年勤続職員表彰
公民館職員として通算15年以上勤務し、他の模範として認められる者
- 3 その他
功労者表彰、公連勤続職員表彰は事務局関係なので省略
- 4 推薦締め切り日 県公連 6月11日(月)
- 5 正式な推薦要項、提出書類書式等は、後日、各市町村中央公民館に配布します。

土砂災害防止月間

～みんなで防ごう土砂災害～

6月は「土砂災害防止月間」です。
土砂災害から人命・財産を守るため、土砂災害に関する防災知識の普及、警戒避難体制の整備を推進するための取組みに協力しています。

新潟県治水砂防協会
会長（出雲崎町長） 小林 則 幸

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内
TEL 025 (285) 0041 FAX 025 (285) 1609

あ と が き

事

事務局長のつぶやき

5月になって、各職場の皆さんは仕事に慣れた頃でしょうか。ある経営者は、今の若者はゲームを攻略するためにマニュアル本を使うように、なんでもマニュアルどおり

にやろうとするのが特徴なので「攻略世代だ」と言ったとか。公民館の仕事にマニュアルはないも同然なので、このような人はかなり苦戦してなかなか「攻略」できないで悩んでいるのではないのでしょうか。(田原)